

「歯科医師国家試験の技術能力評価等に関する検討会」について

1. 趣 旨

現行の筆答試験のみの歯科医師国家試験では技術能力評価が不十分であり、卒直後歯科医師の技術能力に格差が生じているため、臨床研修施設において統一されたプログラムの下で効率的な臨床研修を実施することが困難となることが予測される。

このため、「歯科医師の資質向上を目指した臨床研修の必修化及び国家試験の実技能力判定の整備等に関する総合的研究（平成11～13年）」の報告を踏まえ、卒直後歯科医師の技術能力の格差を是正することによって、臨床研修の円滑な実施を図り、もって国民に適切な歯科医療を提供することが必要となる。

このような状況に鑑み、歯科医師国家試験の技術能力評価等のあり方を模索し、検討することを目的とした本検討会を開催するものである。

2. 検討内容

- 試験科目について
- 試験内容について
- 合否基準について
- 実施体制の整備について
- 報告事項
 - ・厚生科学研究班の研究結果
 - ・諸外国の実地試験の現状
 - ・シミュレーションシステムの現状

3. メンバーの構成

- 委員は別紙のとおり。
- 検討会に座長を置き、互選によってこれを定める。

4. その他

- 本検討会は原則、公開とする。
- 本検討会で取りまとめた報告書は、医道審議会歯科医師分科会に報告する。

(別 紙)

「歯科医師国家試験の技術能力評価等に関する検討会」委員一覧

- 藍 稔 : 東京医科歯科大学名誉教授
- 石川 烈 : 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授
- 石橋 寛二 : 岩手医科大学歯学部教授
- 上田 裕 : 大阪歯科大学名誉教授
- 江藤 一洋 : 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科長
- 小口 春久 : 北海道大学大学院歯学研究科教授
- 川添 堯彬 : 大阪歯科大学教授
- 座長 齋藤 毅 : 日本大学教授
- 佐々木武仁 : 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授
- 瀬戸 暁一 : 鶴見大学歯学部教授
- 戸田 忠夫 : 大阪歯科大学教授
- 永富 稔 : 日本歯科医師会副会長 (～平成15年4月24日)
- 清藤 勇也 : 日本歯科医師会副会長 (平成15年4月25日～)
- 花田 晃治 : 新潟大学大学院医歯学総合研究科教授
- 久光 久 : 昭和大学歯学部教授
- 道 健一 : 昭和大学名誉教授
- 薬師寺 仁 : 東京歯科大学教授 (平成15年4月25日～)

これまでの経緯

第1回検討会 平成14年9月6日 (金)

第2回検討会 平成14年12月25日 (水)

第1回ワーキンググループ 平成15年2月10日 (月)

第2回ワーキンググループ 平成15年5月19日 (月)

第3回ワーキンググループ 平成15年5月27日 (火)

(次回日程)

第4回ワーキンググループ 平成15年6月23日 (月)

第5回ワーキンググループ 平成15年6月24日 (火)

第6回ワーキンググループ 平成15年6月30日 (月)

それ以後の日程は調整中